

主催 全国商業高等学校長協会・公益財団法人全国商業高等学校協会
後援 文部科学省・日本公認会計士協会・日本税理士会連合会

第39回 (令和5年度) 全国高等学校簿記競技大会問題 (第1部)

注 意 事 項

- (1) 解答は、すべて解答用紙に記入すること。なお、教科書に基づき日頃学校で指導を受けている記帳の方法によって、正確・迅速・整然と記帳すること。
- (2) 鉛筆および消しゴムで消せるボールペンの使用は認めない。
- (3) 机上には、競技番号札・ボールペン（黒・赤）・電卓・そろばん・定規・タイマー以外おかないこと。
なお、物品の貸借はしないこと。
- (4) 赤記すべきところは、赤のボールペンを使用すること。
- (5) 記帳したものを訂正する場合は、教科書に基づき日頃学校で指導を受けている方法によって訂正すること。
なお、訂正印は省略する。

1 (30点)

下記の取引の仕訳を示しなさい。ただし、勘定科目は、次のなかからもっとも適当なものを使用すること。

現金	当座預金	普通預金	受取手形	売掛金
クレジット売掛金	貸倒引当金	売買目的有価証券	繰越商品	未収金（未収入金）
仮払消費税	備品	機械装置	子会社株式	関連会社株式
支払手形	買掛金	未払金	営業外支払手形	仮受金
仮受消費税	資本金	その他資本剰余金	繰越利益剰余金	売上
受取手数料	受取利息	有価証券利息	有価証券売却益	仕入
広告宣伝費	通信費	支払手数料	貸倒引当金繰入	貸倒損失
研究開発費	租税公課	支払利息	開業費	有価証券売却損

- (1) 令和5年2月14日、山形商店と群馬商店の間で商品¥280,000の引き渡しと支払いが同時に行われた。なお、商品代金の支払いは次の約束手形による。(山形商店の仕訳)

No. 8 約束手形		山形県山形市松波二丁目8-1 山形商店 山形栄一殿		支払期日 令和5年5月14日	全国 5001 0914-010
収入 印紙 200円 俊群 二馬	金額	¥280,000		支払地 群馬県高崎市	QRコード
	上記金額をあなたまたはあなたの指図人へこの約束手形と引き替えにお支払いいたします。		支払場所 株式会社 高崎銀行本店		
群馬	令和5年2月14日				
	振出地	群馬県前橋市			
	住所	群馬県前橋市大手町1丁目1-1			
	振出人	群馬商店 群馬俊二 俊群 二馬			

- (2) 滋賀商事株式会社は、かねて、自社利用目的の音響機器を第23期初頭に¥425,000で買い入れ、この代金はこれまで使用してきた音響機器（帳簿価額¥86,400）を¥73,800で引き取らせ、新しい音響機器の代金との差額は約束手形を振り出して支払っていたが、本日、その手形が決済されたとの通知を受けた。
- (3) 得意先の東西商店が倒産したため、同店に対する売掛金¥360,000が貸し倒れとなった。このうち¥240,000は前期より繰り越されたものであり、¥120,000は当期分の債権である。なお、貸倒引当金の残高は¥340,000ある。
- (4) 石川商事株式会社は、自社商品PRのために小型のデジタルサイネージ¥95,000を小切手を振り出して購入した。なお、金額が少額なため固定資産ではなく費用として計上することとした。

- (5) 東京商事株式会社は、令和5年6月28日に行われた株主総会において、次の議案のとおり減資を行うことを決議した。

第1号議案 資本金の額の減少の件

(ア) 減少する資本金の額

資本金の額212,137,872 円のうち、202,137,872 円を減少して、10,000,000 円といたします。

(イ) 減資の方法

減少する資本金の額の全額を、その他資本剰余金に振り替えることといたします。

(ウ) 効力発生日

令和5年6月28日

第2号議案 剰余金の処分の件

(ア) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金202,137,872 円

(イ) 減少する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金202,137,872 円

- (6) 青森商事株式会社（決算年1回3月31日）は、令和4年9月26日に他社発行の社債 ¥25,000,000（利払日年1回）を額面金額で買い入れ、買入手数料および57日分の経過利息を支払っていたが、本日（令和4年12月8日）、沖縄株式会社にすべてを額面 ¥100 につき ¥101 で売却し、代金は経過利息とともに同社振り出しの小切手で受け取った。なお、買入時に当社が行った仕訳は次のとおりである。

令和4年9月26日（借） 売買目的有価証券 25,253,000（貸） 当座預金 25,270,100
有価証券利息 17,100

- (7) 千葉商事株式会社は決算にさいし、次の資料にもとづいて商品に関する決算整理を行った。なお、期末商品の評価額は売価還元法によって算出している。

資 料

期首商品棚卸高	¥ 716,000	当期商品純仕入高	¥ 2,524,000
当期商品純売上高	¥ 3,300,000	売価における期末商品棚卸高	¥ 1,200,000

- (8) 商品 ¥275,000（消費税込み）を販売し、代金のうち ¥110,000（消費税込み）は現金で受け取り、残額はクレジットカード払いであった。クレジット会社への手数料はクレジット販売代金の2%であり、消費税については消費税率10%、税抜方式で記帳している。なお、クレジット手数料に消費税は課税されない。
- (9) 福岡商事株式会社は、南東株式会社との事業提携により同社の株式25,000 株を1株あたり ¥1,200 で購入し、代金は小切手を振り出して支払った。なお、今回の取得により50%の保有となったが、実質的な支配には至っていない。
- (10) 和歌山郵便局で ¥200 の収入印紙を80枚と ¥84 の郵便切手100枚を現金で購入した。なお、得意先奈良商店宛の領収証を作成・郵送するため、購入した収入印紙のうち1枚と郵便切手1枚（当社負担）をその場で使用している。

2 (10点)

埼玉商店の7月10日の取引について起票された次の略式の伝票によって、仕訳集計表を作成しなさい。ただし、仕入・売上の各取引については、代金の決済条件にかかわらず、すべて、いったん掛け取引として処理する方法によっている。

入金伝票		出金伝票	
売掛金	114,400	当座預金	324,830
当座預金	173,800	消耗品費	25,410
売掛金	109,890	買掛金	137,500
売掛金	8,900	発送費	3,060
資本金	300,000	買掛金	166,925
前受金	30,000	租税公課	4,000
売掛金	34,188	通信費	21,504

振替伝票 (借方)		振替伝票 (貸方)	
売掛金	343,200	売上	343,200
売掛金	109,890	売上	109,890
売掛金	42,735	売上	42,735
備品	119,600	未払金	119,600
備品	50,000	当座預金	50,000
売上	8,547	売掛金	8,547
仕入	137,500	買掛金	137,500
仕入	173,250	買掛金	173,250
仕入	138,600	買掛金	138,600
売掛金	145,200	売上	145,200
買掛金	6,325	仕入	6,325
受取手形	100,000	売掛金	100,000

振替伝票 (借方)		振替伝票 (貸方)	
仕入	36,300	買掛金	36,300
買掛金	138,600	支払手形	138,600
売掛金	163,020	売上	163,020
普通預金	360	受取利息	360
仕入	69,300	買掛金	69,300
仕入	68,200	買掛金	68,200
買掛金	36,300	普通預金	36,300
売掛金	117,040	売上	117,040
当座預金	228,800	売掛金	228,800
支払手形	158,000	当座預金	158,000
普通預金	100,000	当座預金	100,000
前受金	80,000	売掛金	80,000

3 (30点)

四国商店（個人商店）の次の取引を総勘定元帳に記入しなさい。また、補助簿である当座預金出納帳、売掛金元帳、商品有高帳に記入し、1月末の残高試算表を作成しなさい。

- ただし、
- i 総勘定元帳への転記は、日付と金額を示せばよい。
 - ii 当座預金出納帳、売掛金元帳、商品有高帳の摘要欄は繰越記入以外は不要とする。また、月末に締め切るものとする。
 - iii 売掛金元帳は、香川商店のみ記入すること。
 - iv 商品有高帳は、移動平均法により記入すること。

取 引

- 1月 6日 徳島商店から商品を仕入れ、代金のうち¥200,000 は現金で支払い、残額は掛けとした。
- | | | |
|----|-------|-------|
| A品 | 400 個 | @¥440 |
| B品 | 600 〃 | 〃〃210 |
- 9日 徳島商店に対する買掛金¥102,000 について、取引銀行を通じて電子記録債務の発生記録の請求を行った。
- 10日 所得税の源泉徴収額¥14,000 を現金で納付した。
- 14日 香川商店に次の商品を売り渡し、代金のうち¥150,000 は同店振り出しの小切手# 8で受け取り、ただちに当座預金に預け入れた。なお、残額は掛けとした。
- | | | |
|----|-------|-------|
| A品 | 400 個 | @¥580 |
|----|-------|-------|
- 18日 愛媛商店に次の商品を売り渡し、代金は掛けとした。
- | | | |
|----|-------|-------|
| B品 | 275 個 | @¥300 |
|----|-------|-------|
- 20日 愛媛商店に売り渡した上記商品の一部について、次のとおり返品された。
- | | | |
|----|------|-------|
| B品 | 10 個 | @¥300 |
|----|------|-------|
- 22日 香川商店に対する売掛金¥82,000 について、取引銀行より電子記録債権の発生記録の通知を受けた。
- 23日 水道光熱費¥18,000 が普通預金口座から引き落とされた。
- 25日 給料¥284,000 について、所得税の源泉徴収額¥17,000 を差し引いた残額を、普通預金口座から支払った。
- 28日 電子記録債権¥228,000 が決済され、普通預金口座に振り込まれた。
- 〃日 電子記録債務¥212,000 が決済され、普通預金口座から引き落とされた。
- 30日 高知商店から次の商品を仕入れ、代金はさきに支払っていた内金¥60,000 を差し引き、残額は小切手# 15を振り出して支払った。
- | | | |
|----|-------|-------|
| A品 | 300 個 | @¥420 |
|----|-------|-------|
- 31日 従業員の来月の出張にともない、旅費の概算額¥50,000 を現金で手渡した。

4 (30点)

福島商事株式会社の第26期（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の次の資料によって、損益計算書と貸借対照表を作成しなさい。なお、便宜上金額は小額で示している。

資 料

I 総勘定元帳勘定残高

現金	79,600	当座預金	432,570	受取手形	90,000
電子記録債権	28,000	売掛金	60,000	クレジット売掛金	37,000
貸倒引当金	1,300	売買目的有価証券	498,000	繰越商品	149,100
仮払法人税等	80,000	建物	600,000	建物減価償却累計額	140,000
備品	300,000	備品減価償却累計額	92,000	リース資産	400,000
リース資産減価償却累計額	80,000	土地	800,000	のれん	19,500
子会社株式	1,390,000	支払手形	113,200	電子記録債務	28,000
買掛金	53,200	長期借入金	480,000	退職給付引当金	359,000
リース債務	240,000	資本金	1,300,000	資本準備金	300,000
利益準備金	175,000	別途積立金	68,000	繰越利益剰余金	42,000
売上	7,346,860	受取地代	126,000	受取配当金	6,100
為替差損益(貸方残高)	30	仕入	4,863,210	給料	699,960
発送費	38,000	広告料	112,000	保険料	18,400
水道光熱費	195,000	租税公課	46,000	雑費	5,800
支払利息	8,550				

II 付記事項

- 現金の実際有高を調査するために金庫内の保管物を確認したところ、次のとおりであった。なお、他に現金に相当するものはなかった。
 - 通貨 35,600
 - 配当金領収証 10,000 が未処理である。
 - 当店振り出しの小切手 15,000
 - 他人振り出しの小切手 43,000
- 銀行残高証明書の金額は494,570であったので、不一致の原因を調べたところ、次のことが判明した。
 - 仕入先に買掛金支払いのため振り出した小切手27,000が支払呈示されていなかった。
 - 広告料支払いのために小切手15,000を作成し、記帳していたが、未渡しであった。
 - 栃木商店に対する売掛金10,000の入金があり、記帳していたが誤って貸借反対に記帳していた。
- 得意先静岡商店に対する売掛金20,000の回収のため、取引銀行を通じて発生記録の請求を行い、同店の承諾を得て電子記録債権が発生していたが、未処理であった。

III 決算整理事項

- 期末商品棚卸高

帳簿棚卸数量	750 個	原 価	@214
実地棚卸数量	740 個	正味売却価額	@210

 ただし、棚卸減耗損および商品評価損は売上原価の内訳項目とする。
- 為替換算高
 買掛金の期末残高のうち40,200は外貨\$300を輸入時の為替相場で換算したものである。なお、決算日の為替相場は\$1あたり132である。

- c. 貸倒見積高 売上債権の期末残高は次のとおりである。一般債権の期末残高に対し、貸倒実績率2%、貸倒懸念債権の期末残高に対して貸し倒れの可能性を40%と見積もった。なお、付記事項の取引は反映されていない。また、貸倒懸念債権¥6,000は北東商事株式会社に対するものであり、担保処分見込額は¥2,000である。

	一般債権	貸倒懸念債権
受取手形	¥90,000	—
電子記録債権	¥28,000	—
売掛金	¥54,000	¥6,000
クレジット売掛金	¥37,000	—

- d. 有価証券評価高 保有する有価証券は次のとおりである。

	保有目的	株数	1株の帳簿価額	1株の時価
三重商事株式会社	売買	100株	¥4,980	¥5,020
西南物産株式会社	支配・統制	1,000株	¥450	¥350
南北商事株式会社	支配・統制	800株	※	市場価格なし

※ 実質的に支配している南北商事株式会社の財政状態が悪化したので、保有する同社の株式（帳簿価額¥940,000）を実質価額によって評価替えした。なお、南北商事株式会社の資産総額は¥3,200,000、負債総額は¥2,800,000で、発行済株式数は1,000株であり、市場価格のない株式である。

- e. 減価償却高 次の条件で行うこと。なお、減価償却費の計算は月割りによっている。

	取得原価	取得日	償却方法	償却率	残存価額	償却年数
建物	¥600,000	平成24年12月1日(第16期)	定額法	—	零(0)	40年
備品	¥300,000	令和2年8月1日(第24期)	定率法	20%	—	10年
リース資産	¥400,000	令和3年4月1日(第25期)	定額法	—	零(0)	5年

※ リース資産は利子込み法で処理しており、当期におけるリース料の支払いは処理済みである。またリース期間は5年である。

- f. のれん償却 20年にわたって、定額法により償却している。なお、こののれんは第19期初頭に東南商会を取得したさいに計上したものである。

- g. 保険料前払高 当期の損益計算書に計上する保険料は¥11,750である。

- h. 地代前受高 2年前から毎月同額の地代を月末に翌月分として受け取っているが、1月末日に2月からの4か月分の地代を受け取っていたため、前受分を計上する。

- i. 利息未払高 長期借入金の内訳は次のとおりであり、利息は利払日に経過した6か月分を支払っている。よって、利息の未払高を計上する。

金額	返済期限	利率	利払日
¥120,000	令和5年7月31日	年1.8%	1月末・7月末
¥360,000	令和8年12月30日	年2.5%	6月末・12月末

- j. 退職給付引当金繰入額 ¥41,500

- k. 法人税・住民税及び事業税額 ¥201,000

第39回（令和5年度）第1部〔解答用紙〕

番号		氏名	
----	--	----	--

1	
得点	

2	
得点	

3	
得点	

4	
得点	

1部	
総得点	

1 審	
-----	--

2 審	
-----	--

3 審	
-----	--

1

	借 方	貸 方
(1)		
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		
(6)		
(7)		
(8)		

	借 方	貸 方
(9)		
(10)		

2

仕 訳 集 計 表

令和5年7月10日

借 方	元 丁	勘 定 科 目	元 丁	貸 方
		現 金		
		普 通 預 金		
		当 座 預 金		
		受 取 手 形		
		売 掛 金		
		備 品		
		支 払 手 形		
		買 掛 金		
		前 受 金		
		未 払 金		
		資 本 金		
		売 上		
		受 取 利 息		
		仕 入		
		発 送 費		
		通 信 費		
		消 耗 品 費		
		租 税 公 課		

番号		氏名	
----	--	----	--

1	
得点	

2	
得点	

総勘定元帳

現 金	1	普 通 預 金	2
1/1 前期繰越 478,000		1/1 前期繰越 451,000	
当 座 預 金	3	電 子 記 録 債 権	4
1/1 前期繰越 700,000		1/1 前期繰越 228,000	
売 掛 金	5	繰 越 商 品	6
1/1 前期繰越 460,000		1/1 前期繰越 82,000	
前 払 金	7	仮 払 金	8
1/1 前期繰越 60,000			
電 子 記 録 債 務	9	買 掛 金	10
1/1 前期繰越 212,000		1/1 前期繰越 433,000	
所 得 税 預 り 金	11	資 本 金	12
1/1 前期繰越 14,000		1/1 前期繰越 1,800,000	
売 上	13	仕 入	14
給 料	15	水 道 光 熱 費	16

当座預金出納帳

令和 5年	摘 要	預 入	引 出	借また貸 は	残 高
1 1	前月繰越	700,000		借	700,000

売掛金元帳

香川商店

1

令和5年	摘要	借方	貸方	借または貸	残高
1 1	前月繰越	320,000		借	320,000

商品有高帳

(移動平均法)

品名 A品

単位：個

令和5年	摘要	受入			払出			残高		
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額
1 1	前月繰越	200	410	82,000				200	410	82,000

残高試算表

令和5年1月31日

借方	勘定科目	貸方
	現金	
	普通預金	
	当座預金	
	電子記録債権	
	売掛金	
	繰越商品	
	前払金	
	仮払金	
	電子記録債務	
	買掛金	
	所得税預り金	
	資本金	
	売上	
	仕入	
	給料	
	水道光熱費	

3	
得点	

損益計算書

福島商事株式会社

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

7,346,860

I 売上高

II 売上原価

1. 期首商品棚卸高	()	
2. 当期商品仕入高	()	
合計	()	
3. 期末商品棚卸高	()	
	()	
4. 棚卸減耗損	()	
5. 商品評価損	()	()
売上総利益	()	()

III 販売費及び一般管理費

1. 給料	()	
2. 発送費	()	
3. 広告料	()	
4. 貸倒引当金繰入	()	
5. 減価償却費	()	
6. 退職給付費用	()	
7. 保険料	11,750	
8. 水道光熱費	()	
9. 租税公課	()	
10. のれん償却	()	
11. 雑費	5,800	()
営業利益	()	()

IV 営業外収益

1. 受取地代	()	
2. 受取配当金	()	
3. 有価証券評価益	()	
4. ()	()	()

V 営業外費用

1. 支払利息	()	
2. ()	()	()
経常利益	()	()

VI 特別損失

1. 関係会社株式評価損	()	()
税引前当期純利益	()	()
法人税・住民税及び事業税	()	()
当期純利益	()	()

貸借対照表

令和5年3月31日

(単位：円)

福島商事株式会社

資 産 の 部		負 債 の 部	
I 流動資産		I 流動負債	
1. 現金預金	()	1. 支払手形	113,200
2. 受取手形	()	2. 電子記録債務	()
貸倒引当金	() ()	3. 買掛金	()
3. 電子記録債権	()	4. 短期借入金	()
貸倒引当金	() ()	5. 未払金	()
4. 売掛金	()	6. 前受収益	()
貸倒引当金	() ()	7. 未払費用	()
5. 有価証券	()	8. 未払法人税等	()
6. 商品	()	9. リース債務	()
7. 前払費用	()	流動負債合計	()
流動資産合計	()	II 固定負債	
II 固定資産		1. 長期借入金	()
(1) 有形固定資産		2. 退職給付引当金	()
1. 建物	600,000	3. リース債務	()
減価償却累計額	() ()	固定負債合計	()
2. 備品	300,000	負債合計	()
減価償却累計額	() ()	純資産の部	
3. リース資産	()	I 株主資本	
減価償却累計額	() ()	(1) 資本金	1,300,000
4. 土地	()	(2) 資本剰余金	
有形固定資産合計	()	1. 資本準備金	()
(2) 無形固定資産		資本剰余金合計	()
1. のれん	()	(3) 利益剰余金	
無形固定資産合計	()	1. 利益準備金	()
(3) 投資その他の資産		2. その他利益剰余金	
1. 関係会社株式	()	① 別途積立金	()
投資その他の資産合計	()	② 繰越利益剰余金	()
固定資産合計	()	利益剰余金合計	()
資産合計	()	株主資本合計	()
		純資産合計	()
		負債及び純資産合計	()

4

得点

第39回（令和5年度）第1部〔審査基準〕

1	3点×10=30点
----------	-----------

2	2点×5=10点
----------	----------

3	3点×10=30点
----------	-----------

4	3点×10=30点
----------	-----------

1部 合計	100点
----------	------

1

	借 方		貸 方	
(1)	受 取 手 形	280,000	売 上	280,000
(2)	営 業 外 支 払 手 形	351,200	当 座 預 金	351,200
(3)	貸 倒 引 当 金 貸 倒 損 失	240,000 120,000	売 掛 金	360,000
(4)	広 告 宣 伝 費	95,000	当 座 預 金	95,000
(5)	資 本 金 そ の 他 資 本 剰 余 金	202,137,872 202,137,872	そ の 他 資 本 剰 余 金 繰 越 利 益 剰 余 金	202,137,872 202,137,872
(6)	現 金 有 価 証 券 売 却 損	25,289,000 3,000	売 買 目 的 有 価 証 券 有 価 証 券 利 息	25,253,000 39,000
(7)	仕 入 繰 越 商 品	716,000 864,000	繰 越 商 品 仕 入	716,000 864,000
(8)	現 金 ク レ ジ ッ ト 売 掛 金 支 払 手 数 料	110,000 162,000 3,000	売 上 仮 受 消 費 税	250,000 25,000

	借 方	貸 方
(9)	関連会社株式 30,000,000	当座預金 30,000,000
(10)	租 税 公 課 16,000 通 信 費 8,400	現 金 24,400

2

仕 訳 集 計 表

令和5年7月10日

借 方	元 丁	勘 定 科 目	元 丁	貸 方
771,178		現 金		683,229
100,360		普 通 預 金		36,300
553,630		当 座 預 金		481,800
100,000		受 取 手 形		
921,085		売 掛 金		684,725
169,600		備 品		
158,000		支 払 手 形		138,600
485,650		買 掛 金		623,150
80,000		前 受 金		30,000
		未 払 金		119,600
		資 本 金		300,000
8,547		売 上		921,085
		受 取 利 息		360
623,150		仕 入		6,325
3,060		発 送 費		
21,504		通 信 費		
25,410		消 耗 品 費		
4,000		租 税 公 課		
4,025,174				4,025,174

1

3点×10=30点

2

2点×5=10点

総勘定元帳

現 金		1	普 通 預 金		2	
1/1 前期繰越	478,000	1/ 6	200,000	1/1 前期繰越	451,000	
		10	14,000	28	228,000	
		31	50,000			
				1/23	18,000	
				25	267,000	
				28	212,000	
当 座 預 金		3	電 子 記 録 債 権		4	
1/1 前期繰越	700,000	1/30	66,000	1/1 前期繰越	228,000	
14	150,000			22	82,000	
売 掛 金		5	繰 越 商 品		6	
1/1 前期繰越	460,000	1/20	3,000	1/1 前期繰越	82,000	
14	82,000	22	82,000			
18	82,500					
前 払 金		7	仮 払 金		8	
1/1 前期繰越	60,000	1/30	60,000	1/31	50,000	
電 子 記 録 債 務		9	買 掛 金		10	
1/28	212,000	1/1 前期繰越	212,000	1/ 9	102,000	
		9	102,000	1/1 前期繰越	433,000	
				6	102,000	
所 得 税 預 り 金		11	資 本 金		12	
1/10	14,000	1/1 前期繰越	14,000		1/1 前期繰越	1,800,000
		25	17,000			
売 上		13	仕 入		14	
1/20	3,000	1/14	232,000	1/ 6	302,000	
		18	82,500	30	126,000	
給 料		15	水 道 光 熱 費		16	
1/25	284,000			1/23	18,000	

当座預金出納帳

令和 5年	摘 要	預 入	引 出	借また貸 は	残 高
1 1	前月繰越	700,000		借	700,000
	14	150,000		〃	850,000
	30		66,000	〃	784,000
	31 次月繰越		784,000		
		850,000	850,000		

売掛金元帳

香川商店

1

令和5年	摘要	借方	貸方	借または貸	残高
1	1 前月繰越	320,000		借	320,000
	14	82,000		〃	402,000
	22		82,000	〃	320,000
	31 次月繰越		320,000		
		402,000	402,000		

商品有高帳

(移動平均法)

品名 A 品

単位：個

令和5年	摘要	受入			払出			残高		
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額
1	1 前月繰越	200	410	82,000				200	410	82,000
	6	400	440	176,000				600	430	258,000
	14				400	430	172,000	200	430	86,000
	30	300	420	126,000				500	424	212,000
	31 次月繰越				500	424	212,000			
		900		384,000	900		384,000			

残高試算表

令和5年1月31日

借方	勘定科目	貸方
214,000	現金	
182,000	普通預金	
784,000	当座預金	
82,000	電子記録債権	
539,500	売掛金	
82,000	繰越商品	
	前払金	
50,000	仮払金	
	電子記録債務	102,000
	買掛金	433,000
	所得税預り金	17,000
	資本金	1,800,000
	売上	311,500
428,000	仕入	
284,000	給料	
18,000	水道光熱費	
2,663,500		2,663,500

3	3点×10=30点
----------	-----------

損益計算書

福島商事株式会社

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

I 売上高			7,346,860
II 売上原価			
1. 期首商品棚卸高	(149,100)	
2. 当期商品仕入高	(4,863,210)	
合計	(5,012,310)	
3. 期末商品棚卸高	(160,500)	
	(4,851,810)	
4. 棚卸減耗損	(2,140)	
5. 商品評価損	(2,960)	(
売上総利益			4,856,910)
			(
			2,489,950)
III 販売費及び一般管理費			
1. 給料	(699,960)	
2. 発送費	(38,000)	
3. 広告料	(112,000)	
4. 貸倒引当金繰入	(4,080)	
5. 減価償却費	(136,600)	
6. 退職給付費用	(41,500)	
7. 保険料		11,750	
8. 水道光熱費	(195,000)	
9. 租税公課	(46,000)	
10. のれん償却	(1,500)	
11. 雑費		5,800	(
営業利益			1,292,190)
			(
			1,197,760)
IV 営業外収益			
1. 受取地代	(108,000)	
2. 受取配当金	(16,100)	
3. 有価証券評価益	(4,000)	
4. (為替差益)	(630)	(
			128,730)
V 営業外費用			
1. 支払利息	(11,160)	
2. (雑損)	(1,000)	(
経常利益			12,160)
			(
			1,314,330)
VI 特別損失			
1. 関係会社株式評価損	(620,000)	(
税引前当期純利益			620,000)
法人税・住民税及び事業税			(
当期純利益			694,330)
			(
			201,000)
			(
			493,330)

貸借対照表

福島商事株式会社

令和5年3月31日

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
I 流動資産		I 流動負債	
1. 現金預金	(556,170)	1. 支払手形	113,200
2. 受取手形	(90,000)	2. 電子記録債務	(28,000)
貸倒引当金	(1,800) (88,200)	3. 買掛金	(52,600)
3. 電子記録債権	(48,000)	4. 短期借入金	(120,000)
貸倒引当金	(960) (47,040)	5. 未払金	(15,000)
4. 売掛金	(57,000)	6. 前受収益	(18,000)
貸倒引当金	(2,620) (54,380)	7. 未払費用	(2,610)
5. 有価証券	(502,000)	8. 未払法人税等	(121,000)
6. 商品	(155,400)	9. リース債務	(80,000)
7. 前払費用	(6,650)	流動負債合計	(550,410)
流動資産合計	(1,409,840)	II 固定負債	
II 固定資産		1. 長期借入金	(360,000)
(1) 有形固定資産		2. 退職給付引当金	(400,500)
1. 建物	600,000	3. リース債務	(160,000)
減価償却累計額	(155,000) (445,000)	固定負債合計	(920,500)
2. 備品	300,000	負債合計	(1,470,910)
減価償却累計額	(133,600) (166,400)	純資産の部	
3. リース資産	(400,000)	I 株主資本	
減価償却累計額	(160,000) (240,000)	(1) 資本金	1,300,000
4. 土地	(800,000)	(2) 資本剰余金	
有形固定資産合計	(1,651,400)	1. 資本準備金	(300,000)
(2) 無形固定資産		資本剰余金合計	(300,000)
1. のれん	(18,000)	(3) 利益剰余金	
無形固定資産合計	(18,000)	1. 利益準備金	(175,000)
(3) 投資その他の資産		2. その他利益剰余金	
1. 関係会社株式	(770,000)	① 別途積立金	(68,000)
投資その他の資産合計	(770,000)	② 繰越利益剰余金	(535,330)
固定資産合計	(2,439,400)	利益剰余金合計	(778,330)
		株主資本合計	(2,378,330)
		純資産合計	(2,378,330)
資産合計	(3,849,240)	負債及び純資産合計	(3,849,240)

4

3点×10=30点